

『記入例』
令和7年中に
所得がない場合

令和 8 年度 市民税・県民税申告書

(令和7年分所得)

表

宛名番号	
業種又は職業	
住所	洲本市五色町都志203番地
電話番号	0799-22-3321
氏名	洲本 太郎
個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
提出年月日	8 3 3
生年月日	明・大 昭 25・12・25
世帯主の氏名	洲本 太郎
続柄	本人

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

13	社会保険料の種類	支払った保険料	円
15	生命保険料の種類	新生命保険料の計	円
16	地震保険料の種類	地震保険料の計	円
17~19	寡婦控除 ひとり親控除 勤労学生控除	17 □ 寡婦控除 18 □ ひとり親控除 19 □ 勤労学生控除	
20	障害者控除	障害の程度 身体・精神療育・他	級度
21~22	配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者	配偶者の氏名 生年月日 配偶者の合計所得金額	円
23	扶養控除・特定親族特別控除	扶養の程度 身体・精神療育・他	級度
24	雑損控除	損害の原因 損害年月日 損害を受けた資産の種類	
25	医療費控除	支払った医療費等 保険金などで補てんされる金額	円

この欄に『0』と記入してください。

該当欄にご記入ください。

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、生年月日、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。

27	雑損控除	損害の程度 身体・精神療育・他	級度
28	医療費控除	支払った医療費等 保険金などで補てんされる金額	円

1	収入金額等	事業 営業等 農業 不動産 利子 配当 給与 雑業 その他 短期 長期 一時	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪
2	所得金額	事業 営業等 農業 不動産 利子 配当 給与 雑業 その他 短期 長期 一時	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪
3	所得から差し引かれる金額	社会保険料控除 小規模企業共済等掛金控除 生命保険料控除 地震保険料控除 寡婦、ひとり親控除 勤労学生、障害者控除 配偶者(特別)控除 扶養控除 特定親族特別控除 基礎控除 13から25までの計 雑損控除 医療費控除 合計 26+27+28	13 14 15 16 17~19 20 21~22 23 24 25 26 27 28 29

地方税法附則第4条の5の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」に「1」と記入してください。

5 給与所得及び公的年金等に係る所得以外(令和8年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

- ☐ 給与から差引き(特別徴収)
☐ 自分で納付(普通徴収)

◎前年中に所得のなかった人の記入欄(該当する項目にチェックを付けて記入してください。)

下記の人の扶養又は仕送り等の援助を受けていた。	住所	洲本市本町3丁目4番10号
氏名	洲本 次郎	続柄 次男
非課税所得のみだった。	遺族年金、障害年金、雇用保険金、その他	1,000,000 円
その他(生活状況等を記入してください)	貯金を取り崩して生活	

受付	入力	審査	<input type="checkbox"/> 郵便 <input type="checkbox"/> 五色 <input type="checkbox"/> 洲本 <input type="checkbox"/> 由良
----	----	----	--

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。